様へ

説明医師

説明看護師(外来) 看護師(病棟)

月日	月	日	月 日	月 日	
経過	当日(術前)	当日(術後)	術後1日目	術後2日目	
目標	手術に対する不安が 最小限となる 術後の発声禁止の必要性 を理解し、準備できる	呼吸苦がない 禁煙が守れる			
検査					
食事	手術まで絶飲食になります	手術後6時間後に うがいをしてください 問題なければ 水分が取れます	お粥食がでます	朝より並食となります	
	絶食	絶食	S S		
処置・観察	体温・脈拍・血圧・ 酸素飽和度を 測ります	手術後しばらく 頻回に測ります	 体温・脈拍を測ります (朝・昼・夜) ※状態が安定すれば1回/日	体温・脈拍を測ります (朝・昼・夜) ※状態が安定すれば1回/日	
	リストバンドを装着します (退院日まで装着します)	手術室よりストレッチャーで病室に戻ります	耳鼻科処置室(B3)で診察を行います	₽	
	耳鼻科処置室(B3)で診察を 行います	手術後約6時間 酸素吸入をします モニターを装着します			
点滴	持参薬、お薬手帳を利	<u>「されるのか</u> 「護師にお渡しください	持続の点滴は昼頃で 終了します	抗生物質と健胃薬の 内服薬があります	
• 内 服	点滴があります				
行動	前日に入浴を しておいてください 金属類(時計、指輪、ネック レス、鍵、貼り薬等)を 外してください	麻酔が覚めたら トイレまで歩けます 初回は看護師を 呼んでください それ以外はベッドで	病棟内を歩けます	病院内を歩けます シャワー、洗髪が	
	☆ 手術着に着替えます	安静にしてください 発声は治療上許可が あるまで禁止です	看護師が体を拭き 手術着から寝巻きに 着替えます	シャワー、洗髪が許可されます	
説明	医師より説明 入院後の治療計画と ・手術について ・麻酔について 看護師より説明	医師より説明 ・手術の結果について			
	・入院生活について ・吸入について ・発声禁止について ・手術前後の処置と 経過について	看護師より説明 ・発声禁止について ・禁煙について			
	※筆記用具を 準備してください 薬剤師より説明 ・持参薬確認 ・内服薬について				

- * 入院に際して、この用紙を必ずお持ちください * 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。 * この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともあります。

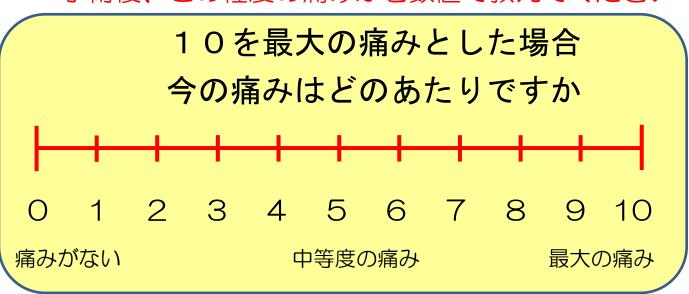
月日	月日	月 日	月 日	月 日	月 日
経過	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6目	7日目午前中退院
目標	呼吸苦がない 禁煙が守れる				退院後の療養について 理解できる
検 査					
食事					朝食後、退院となります
処置・観察	体温・脈拍・血圧 酸素飽和度を 測ります (朝・昼・夜) ※状態が安定すれば 1回/日				
· 祭	耳鼻科処置室 (B3)で 診察を行います		&	•	退院時にリストバンドを 外します
点 滴 •	抗生物質と健胃 薬の内服薬を開 始します	抗生物質と健胃薬の ―― 内服薬を開始します			-
服					
行動		♪	术	☆ シャワーができます	発声については 主治医に確認が必要です
説					医師より説明 ・退院後の治療 計画について
明					・退院後の療養生活について(内服薬がある方は)薬剤師より説明・内服について

手術後の傷の痛みを教えてください

講習を受けた麻酔科医・看護師・薬剤師・臨床工学士で構成された <u>術後疼痛管理チーム(APS)チーム</u>が、患者さんの傷の痛みに対し て、手術前から計画を立て、<u>傷の痛みが軽減するよう</u>取り組んでま いります。

実際の傷の痛みに対して、NRS(Numerical Rating Scale):痛みの評価スケールを使用します。0 から 10 までの 11 段階です。

● 手術後、どの程度の痛みかを数値で教えてください。



APS チームがサポートします。 よろしくお願いします。

